

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回 所沢市総合計画審議会
開 催 日 時	令和5年7月14日（金曜日） 午前11時00分～正午
開 催 場 所	市役所低層棟3階 全員協議会室
出 席 者 の 氏 名	（会議録別表1）のとおり ※出席者17名
欠 席 者 の 氏 名	（会議録別表1）のとおり ※欠席者4名
説 明 者 の 職 ・ 氏 名	経営企画課 主幹 松本 圭四郎 経営企画課 主査 岩田 堯之 経営企画課 主任 星野 啓
議 題	議事 (1) 第6次所沢市総合計画後期基本計画について ・ 第6次所沢市総合計画 概要 ・ 第6次所沢市総合計画後期基本計画 策定方針 ・ 第1回 「絆」ミーティング 結果報告 (2) その他
会 議 資 料	《配付資料》 [会議資料] ・ 資料1 所沢市総合計画審議会 委員名簿 ・ 資料2 第6次所沢市総合計画 概要 ・ 資料3 第6次所沢市総合計画後期基本計画 策定方針 ・ 資料4 第1回「絆」ミーティング 結果報告 [参考資料] ・ 第6次所沢市総合計画（基本構想・前期基本計画） ・ 令和4年度版 市民意識調査 ・ 所沢市総合計画審議会条例
担 当 部 課 名	経営企画部：鈴木部長、柳田次長 経営企画課：小池課長、松本主幹、都築主査、岩田主査、 古屋主任、星野主任 (事務局) 経営企画部 経営企画課 電話 04-2998-9027

(会議録別表1)

所沢市総合計画審議会 委員名簿

会 長 野澤 千絵

副会長 鹿島 正之助

	委員の区分	氏名	出欠
1	行政委員会の委員	宮本 陽子	出席
2	行政委員会の委員	池田 稔	欠席
3	公共的団体等の代表者	鹿島 正之助	出席
4	公共的団体等の代表者	赤津 拓彦	出席
5	公共的団体等の代表者	三上 誠	出席
6	公共的団体等の代表者	梅本 晶絵	出席
7	公共的団体等の代表者	齋藤 千里	出席
8	公共的団体等の代表者	田中 成憲	欠席
9	公共的団体等の代表者	田畑 大介	出席
10	公共的団体等の代表者	新居 亨一	出席
11	関係行政機関の職員	平野 健一	出席
12	知識経験者	野澤 千絵	出席
13	知識経験者	藤本 浩志	出席
14	知識経験者	加賀谷 崇文	出席
15	知識経験者	鞍掛 純一	欠席
16	市民その他の市長が必要と認めた者	岩永 啓一	出席
17	市民その他の市長が必要と認めた者	金田 龍二	出席
18	市民その他の市長が必要と認めた者	河野 和子	欠席
19	市民その他の市長が必要と認めた者	下山 愛	出席
20	市民その他の市長が必要と認めた者	相沢 郁美	出席
21	市民その他の市長が必要と認めた者	山藤 雅史	出席

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>～ 開 会 ～</p> <p>■ 諮問書の提出 ～市長から当審議会会長宛てに諮問書を提出～</p> <p>■ 会議の公開と会議録の作成 ～ 事務局より、本市における一般的な取扱いについて説明～ ～ 本審議会における会議の公開と会議録の作成の取扱いについて、以下によることで決定 ～</p> <p>○会議は原則公開とする。 ○会議録は要約方式で作成し、発言者名は記載しないこととする。 ○会議録の確定は、会長の承認によることとする。</p>
<p>会長</p> <p>委員</p> <p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>■ 議事</p> <p>(1) 第6次所沢市総合計画後期基本計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第6次所沢市総合計画概要について ～事務局より、資料に基づき説明（資料確認等含む）～ ・ 第6次所沢市総合計画後期基本計画 策定方針について ～事務局より、資料に基づき説明（資料確認等含む）～ ・ 第1回「絆」ミーティング 結果報告 ～事務局より、資料に基づき説明（資料確認等含む）～ <p>ただいま事務局より説明がありましたが。質問はありますか。</p> <p>グループワークは素晴らしいことだと思いますが、知識の共有、結果の共有はしていますか。</p> <p>グループワークの際に大きな模造紙を作りました。各グループの作業の結果を壁に張った模造紙に書き入れて、結果を共有できるようにしました。またホームページでもこの内容をお伝えしています。</p> <p>学生教育の場でもこのKJ法を用いることがあります。思考範囲も広がると思いますし、委員の方々のお考えにも大きな影響を与えると思うので、ぜひ次回のグループワークの時には共有内容を事</p>

	前に渡しておくことをお願いできればと思います。
会長	ほかに質問はありますか。
事務局	「絆」ミーティングに出席されたお二人から、感想などをいただけると良いのですがどうでしょう。
委員	「絆」ミーティングでは、事務局の方が最初に「ゆっくり話をしていこう」「少しずつ吸い出す練習をしていこう」と参加しやすく、間口を広げて受け止めてくださった印象があります。敷居を低く設けていただいて、どんな小さな意見でも回収していただけたことはありがたかったです。
委員	「絆」ミーティングにおける私の所属する班は、検討対象となる事柄の範囲が広く、それぞれの分野の知識も必要なものでした。班では「未来を見つめたまちづくり」というテーマに基づいて議論を進めましたが、結果として他の班と一部重なるようなものとなっていました。限られた時間の中での検討で、意見の不一致や発言のずれなどもあったので、次回に向けてそれぞれが事前に考えを整理できるようにするなど、年間を通してゴールに向けてうまくリードしていただけたらと思います。
会長	ありがとうございます。是非今後の参考にさせていただけたらと思います。 ほか、ありますか。
委員	「絆」ミーティングでは、2班と7班の項目が、ほかの班に比べて多かったように思います。限られた時間と人数でやっていくには、項目を絞って時間を大事に使っていくべきなのかなと思います。
会長	事務局から何かありますか。
事務局	方法につきましては色々あるかと思いますが、前回の「絆」ミーティングは、まず慣れていただくという部分がありました。「絆」ミーティングだけで計画を作るわけではなく、職員で構成される策定委員会などでも検討を進めています。今後議論を深めて絞られて

<p>会長</p>	<p>いく場面が出てまいりますので、もう少しお時間をいただければと思います。</p> <p>おっしゃることはよくわかりますので、我々としてもあまり議論が拡散しないように留意しながら進めたいと思います。</p> <p>ほか、ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>事務局の説明のなかで、「絆」という表現が何度か出てきました。私自身、「絆」という言葉にプレッシャーを感じてうまく乗れない人たちに接してきましたが、そのような人がいるということについてどのようにお考えか伺いたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>「絆」という言葉に縛られること自体はよろしくないと思います。しかし、「絆」を意識しない計画というのも逆にはないのかなと思います。特に我々が今目指している将来都市像、これは議決も得ているものですが、「絆・自然・文化 元気あふれる『よきふるさと所沢』」という将来都市像が出ておりますので、このキーワードなくして今般の計画策定はないものと思っております。</p> <p>ただ、繰り返しになりますが、これに縛られすぎるのはやはりよろしくないですし、その兆しがあることによって、本来「よきふるさと」であるべき所沢が、「よくないふるさと」になってしまう。これは全く逆の趣旨になってしまうかと思えます。</p> <p>こうしたバランスというのは我々の方も意識しながら、そして個人個人の考え方を尊重しながら進めるべきものだと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>ほか、ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>資料をまとめるのは大変な作業だったと思います。先ほどのご意見でもありました通り、これで終わるわけではないですから、失敗例を挙げていただくことで修正案などを提示できますし、疑問点をざっくばらんに質問できれば良いのかなと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>何か事務局ありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>大変温かいお言葉ありがとうございます。</p>

<p>会長</p>	<p>前回計画策定時の反省を踏まえて予定等は整理しております。ただ、それでも皆さんと我々の考えにずれがあった場合にはご相談させていただくこともあると思いますのでよろしく願いいたします。</p> <p>ほか、ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>私の今一番の悩みは医療です。少子高齢化なのでみんな病院で介護をしていますが、今在宅誘導で人材不足の中で「家で看ましよう」という風潮になってきています。でも高齢者のニーズをアンケート調査などで拾っていただいた結果、助けていただきたいが平素の関係は持ちたくないという意見が圧倒的に多いです。これを市でどのようにやっていただけるなかというところを皆さんのお知恵をお借りしながら共有させてください。</p>
<p>会長</p>	<p>非常に重要なご意見をありがとうございます。</p>
<p>委員</p>	<p>2点ほど、伺いたいと思います。</p> <p>まず1点目が資料3で計画作成の新しい視点が、これまでの基本計画を継承したうえで、「ゼロカーボンシティの実現」「人を中心にしたマチづくり」の視点を中心に据え、施策横断的に取り組むということですが、このカーボンニュートラルを施策としてどのように議論していくのかということです。</p> <p>2点目は、人を中心にしたマチづくりについてです。カタカナでマチと書いてありますが、これはどういうイメージで議論されていくのかということです。</p> <p>またカーボンニュートラルを、人を中心としたマチづくりにどのように絡めていくのか、各テーマにどのように絡めていくのかをお尋ねしたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点目についてですが、実は事務局としてもはっきり考えがまとまっていない部分があります。現時点で想定しているのは、環境部門だけで取り組むのではなく、いろいろな観点からいろいろな政策を進めるうえで、ゼロカーボンを実現させるためにはどんなことが考えられるのか、どんなアプローチが考えられるのか、そこに向けて何ができるのかを考えていきたいと思っております。</p>

	<p>2点目についてです。これも確かに捉えづらいところがありますが、先ほど私は説明の中で「人間が生まれながらに持つ力が発揮されるような街の姿を目指す」という情緒的な言葉を使いましたが、「人を中心にしたマチづくり」の考え方には、「ルールによって社会が成り立つとか、テクノロジーによって便利になるのは良いが、そればかりになるのではなく、人と人が話し合っ解決し、みんなのものはみんなを取り扱っていくといった社会を目指していく」という趣旨も含まれています。これを政策としてどのように表現していくかは大変難しいところではありますが、このようなことをひとつひとつ言葉にしていくことで、今後みなさんと検討・審議をしていくことになるかと思えます。市民検討会議、策定委員会、政策会議、そしてこの審議会でも皆様にご意見をいただきながら進めていければと思えます。</p> <p>また、カタカナのマチについてですが、漢字の町はハードのイメージ、平仮名はソフトのイメージ、カタカナの場合はハードもソフトも含めたイメージととらえていただければと思えます。</p> <p>ほか、ありますでしょうか。</p>
会長	
委員	<p>先ほどゼロカーボンの話が出ました。</p> <p>言葉を知ってもらうことと、市民の皆さんに実感してもらうことが一番大事ですので、各地区で出前講座をお願いするなど地道に活動を行っておりますが、やはりこのような大きな流れの中で市の努力を示していただけるのは非常にありがたいと思えます。</p>
委員	<p>もう一つ質問ですが、カーボンニュートラルではなく、あえてゼロカーボンというのには何か意味があるのでしょうか。</p>
委員	<p>もちろんCO₂を出さないことは大事ですが、全く出さずには生活できません。CO₂をどれだけ削減したかという「マイナスCO₂」という考え方を取り入れたのがゼロカーボンかと思えます。</p>
会長	<p>ほか、ありますでしょうか。</p> <p>ないようでしたら議事（1）については以上といたします。</p> <p>■ 議事（2）その他</p>

<p>会長</p>	<p>～事務局より、次回の日程・審議内容について説明～</p> <p>以上で、本日の議事はすべて終了しました。それでは、事務局にお返しします。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の皆様方に置かれましては、長時間にわたりましてご審議をいただき、誠にありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、「第1回所沢市総合計画審議会」を閉会いたします。</p> <p>～ 閉 会 ～</p>